

2011年度

科目名	家族援助論				
担当教員	桜井 智恵子				
配当	教福3		コード	25034	
開期	前期	講時	火曜日5限	単位数	2
授業テーマ	子育て家庭がおかれている状況の理解と支援				
目的と概要	子どもが健やかに育つ環境を整えることは、社会を豊かにしていくことの基本です。ところが、少子高齢化、核家族化などに関わり、現代家庭はかつてないほど大きな変動の中にあります。今、家庭にはどのような問題があり、どんな支援が必要なのかを考えていきます。				
成績評価法	学期末に行う試験(論述式)50%と平常点50%				
テキスト					
参考書					
履修に当たっての注意・助言/準備学習	子ども家庭の問題状況と社会の構造や制度を、つないで考えながら受講してください。				
講義計画					
1. オリエンテーション：「家族援助論」を学ぶ意義と目的 2. 家庭を取巻く状況と展望 3. 家庭主義の普及 4. 実習現場から知る家族 5. 社会の変化と家族 6. 子育てをめぐる親の意識 7. 子育てと母性 8. 援助とは何か 9. 子育て支援と保育者の役割 10. 地域の子育て家庭への支援 11. さまざまな家族とのかかわり 12. 子育て支援の実際① 13. 子育て支援の実際② 14. 親子関係と社会的子育て 15. まとめ					